

被災地復興支援連絡協議会の経緯

平成23年12月 「復興専門委員会」発足（東京招致の一環）

委員長：東京都

委員：スポーツ所管部局・体育協会（岩手県・宮城県・福島県）

日本体育協会、JOC、日本障害者スポーツ協会等 （平成23年12月時点）

平成24年12月 最終報告

「スポーツの力で未来をつかむ～オリンピック・パラリンピック開催を被災地復興の力に～」

被災地の人々を元気にする事業、特に若者に対して将来への夢や希望を与える事業、復興の過程や復興後の姿を被災地から世界に発信するためには、どのような場が活用可能か検討したものを最終報告として提言

平成25年9月招致決定

平成26年1月組織委員会設立

被災地復興支援連絡協議会の経緯

平成25年9月招致決定

平成26年1月組織委員会設立

平成26年7月「被災地復興支援連絡協議会」が発足

「平成24年12月の提言の趣旨(理念)を踏まえつつ、復興オリンピック・パラリンピックの実現に向けて検討するために発足」

委員長:組織委員会

委員:岩手県、宮城県、福島県、内閣官房、文部科学省、復興庁、東京都総務局、東京都オリパラ局、JOC、JPC、組織委員会 (平成30年7月27日現在)

同時に、関係機関の取組状況を確認し、連携するために、幹事会を設置

近年は、意見交換会、各県へのヒアリング等も実施

・平成24年12月の提言から6年以上経過し、各団体において、新たなニーズを踏まえた復興オリンピック・パラリンピック実現に向けた取組を推進中

・近年、連携した取組も加速化